

**沖縄労働局****労働基準部長
岡崎 暁**

一般社団法人沖縄県労働基準協会並びに会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃より労働基準行政の推進に格別のご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、4月1日付けで沖縄労働局労働基準部長を拝命いたしました岡崎と申します。どうぞよろしくお願いいたします。私は、平成18年に労働基準監督官に任官し、大阪労働局勤務を振り出しに、厚生労働省大臣官房人事課、労働基準局監督課、山形労働局、厚労省労働基準局労働関係法課、職業安定局需給調整事業課、秋田労働局監督課長、茨城労働局監督課長、厚労省雇用環境・均等局勤労者生活課、政策統括官(総合政策担当)など、幅広い行政分野で勤務してまいりました。

沖縄には十数年前にプライベートで旅行に来て以来になります。一日でも早く沖縄の皆様に受け入れていただけるよう、仕事に精進しつつ、沖縄の歴史や文化を勉強したいと思っています。

さて、現下の労働基準行政の課題といたしまして、賃金引上げに関しては、生産性の底上げや、取引関係の適正化など、中小企業・小規模事業者の皆様が賃上げしやすい環境整備に一層取り組むことが不可欠です。そのために、業務改善助成金等の利用を促進するなど、事業者の皆様への支援を行ってまいります。

また、この4月から、時間外労働の上限規制が、建設業、砂糖製造業で働く方と、自動車運転者、医師として働く方に適用されます。時間外労働の上限規制の遵守による長時間労働の抑制に向けた取組を確実に行っていただけるよう、事業者の皆様へ寄り添った相談・支援を推進してまいります。

さらに、沖縄労働局第14次労働災害防止計画の目標達成に向けて、高所からの墜落・転落災害、機械によるはさまれ・巻き込まれ災害、働く方の作業行動に起因する転倒災害・腰痛症等の防止対策を中心とした取組を推進してまいります。また、「うちなー健康経営宣言」にぜひご登録いただき、健康確保対策の実践を目指していただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、貴協会並びに会員の皆様の益々のご発展とご健康を祈念申し上げまして、着任のご挨拶とさせていただきます。

**沖縄労働局****雇用環境・均等室長
半田 将司**

一般社団法人沖縄県労働基準協会並びに会員の皆様におかれましては、日ごろから労働行政への御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、4月1日付けで沖縄労働局雇用環境・均等室長を拝命いたしました半田将司(はんだしょうじ)と申します。よろしく願いいたします。

入省は平成13年度でございまして、最初は山口労働局雇用環境・均等室で初の男性職員として勤務いたしました。その後厚生労働本省にて12年間、国会の窓口業務や保育所の補助金業務、予算要求等の業務を経験いたしました。その後内閣府に3年間出向いたしまして、男女共同参画基本計画の策定等の業務に携わりました。内閣府の後には埼玉労働局雇用環境・均等室で6年間、両立支援等助成金や業務改善助成金、局全体の企画調整、男女雇用機会均等法等の業務を担当して参りました。

雇用環境・均等室におきましては、賃上げの一環でもあります同一労働同一賃金の推進やハラスメント防止対策、男女の賃金差異の公表や今後施行されますフリーランス新法の周知啓発等、重要な施策を担当しております。貴協会の御協力も賜りながら業務を全力で進めてまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

さて、沖縄での勤務は今回初めてとなります。プライベートでは海沿いのコースでゴルフが出来るのを楽しみにしております。また車の運転も大好きですので、景色のいいところをいろいろドライブ出来たらと思っています。

最後に、貴協会並びに会員の皆様方の御発展と御健勝を祈念いたしまして着任の御挨拶とさせていただきます。

**沖縄労働局****監督課長
小池 雅弘**

一般社団法人沖縄県労働基準協会並びに会員の皆様におかれましては益々のご清祥のことと御慶び申し上げます。

平素より労働行政、とりわけ労働基準行政に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、4月1日付けで沖縄労働局労働基準部監督課長を拝命いたしました小池と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

前任は賃金室長ですが、初めて沖縄に来たのが1995年(平成7年)で、その後数年間県外勤務がありましたが、それ以外は、労働局と那覇、沖縄、名護、宮古、八重山の各労働基準監督署に勤務させていただきました。気が付けば足掛け30年目になり、がっちりと沖縄仕様になりました。寒冷地出身ですが、沖縄の冬は寒いと感じます

